

## Code4Lib Conference 2012 参加報告会

【2012年3月5日(月)13:00-17:00開催】  
参加者募集中！

2012年2月6日から9日まで本家米国シアトルにて開催されたCode4Lib Conference2012に、今年はコアメンバーも含めて10名が参加してまいりました。

日本からの参加者は当日エントリーのライトニングトークに5名が登壇し、いずれも好評でした。

このライトニングトークの再現や、カンファレンス参加者によるパネルディスカッションを含めたCode4Lib Conference 2012参加報告会を次の日程で開催しますので、ぜひご参加ください。

**日 程**：2012年3月5日(月) 13:00-17:00 (12:30受付開始)

**会 場**：さくらWORKS<関内>

(神奈川県横浜市中区相生町3-61 泰生ビル2F)

**参加費**：無料

**定 員**：15名(先着順)

**申 込**：<http://bit.ly/c4l12jp> (締切2012年3月1日(木))

定員に達した場合、早めに締切ることがあります。

日本からのCode4Lib Conference 2012参加者一覧

- ・江草由佳(国立教育政策研究所／Code4Lib JAPANコアメンバー)
- ・岡本 真(アカデミック・リソース・ガイド株式会社／Code4Lib JAPANコアメンバー)
- ・大向一輝(国立情報学研究所)
- ・加藤文彦(国立情報学研究所)
- ・高久雅生(物質・材料研究機構／Code4Lib JAPANコアメンバー)
- ・田辺浩介(次世代図書館システム)
- ・常川真央(筑波大学、株式会社しずくらボ／Code4Lib JAPANコアメンバー)
- ・林 賢紀(農林水産研究情報総合センター／Code4Lib JAPANコアメンバー)
- ・吉本龍司(Nota Inc.)
- ・ふじたまさえ(Code4Lib JAPAN事務局)

主催：Code4Lib JAPAN

問合せ先：Code4Lib JAPAN 事務局(事務局長 岡本真)

〒231-0012神奈川県横浜市中区相生町3-61 泰生ビル2F さくらWORKS<関内>

Email: [info@code4lib.jp](mailto:info@code4lib.jp) TEL:070-5467-7032

## プログラム(予定)\*

- 12:30-13:00 受付  
 13:00-13:30 参加報告(常川)  
 13:30-13:40 質疑  
 13:40-14:00 (英語版)ライトニングトーク4本再現  
 (岡本、吉本、常川、江草&高久)  
 14:00-14:40 (日本語版)ライトニングトーク解説と質疑  
 (岡本、吉本、常川、江草&高久)  
 14:40-14:45 休憩  
 14:45-16:30 パネルディスカッション  
 「日本と米国のICT力の差はいかほどか!？」  
 16:30-17:00 質疑  
 17:00-17:15 閉会「Code4Lib 2013への誘い」  
 17:15- 解散  
 17:30- 懇親会

\* 最新情報については公式サイト<http://www.code4lib.jp/>をご参照ください

## Code4Lib JAPANとは

アメリカで始まった図書館システム系エンジニアのコミュニティであるCode4Libの日本支部を目指して発足しました。日本の図書館員のICTスキルを底上するワークショップや新しい図書館関連システムを開発するエンジニアをあつめた開発合宿の開催、図書館システム分野の提言を行っています。図書館のICTを活用したサービスをもっとよくしたいと頑張っているエンジニアや図書館員をつなげる活動・コミュニティづくりにも力を入れています。

## 【Code4Lib JAPANコアメンバー 一覧】

江草由佳(国立教育政策研究所)※共同代表

岡本真(アカデミック・リソース・ガイド株式会社、

NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ)※事務局長

小野永貴(筑波大学、株式会社しずくラボ)

小野亘(一橋大学附属図書館)

川嶋斉(野田市立興風図書館)

清田陽司(ネクスト・リッテル研究所/東大情報基盤センター)※共同代表

阪口哲男(筑波大学)

笹沼崇(ゆうき図書館)

高久雅生(物質・材料研究機構)

常川真央(筑波大学、株式会社しずくラボ)

林賢紀(農林水産研究情報総合センター)

丸山高弘(山中湖情報創造館、NPO法人地域資料デジタル化研究会)

米田渉(成田市立図書館)※共同代表

Code4Lib JAPAN 設立年月 2010年7月\*

\*財団法人図書館振興財団の2010年度助成金を受けて活動を開始。

公式サイト <http://www.code4lib.jp/>

公式Twitterアカウント<http://twitter.com/code4libjp/>